



TANDBERG Movi™

TANDBERG Movi™は、いつでも、どこでも高解像度でテレプレゼンス品質のビデオ会議を可能にします。PCまたはMacがあれば、空港やホテル、コーヒーショップ、ホームオフィスなど、どこからでも必要なときに鮮明な画質のビデオ会議に参加できます。TANDBERG Moviは全社的なビデオ会議ネットワークに、いかなる場所からでも接続が可能です。



Moviの直感的なユーザーインターフェイスにより、デスクトップ端末、会議室、他のMoviユーザー、およびテレプレゼンスへとすばやく容易で信頼性の高い接続を実現します。

お客様の技術投資を保護するため、TANDBERGのConstant Careサービスは、さまざまなレベルでお客様のサポートのニーズに対応します。

デザインの特長

- ユーザーの在席状況を確認できるプレゼンス機能を搭載した直感的なユーザーインターフェイス
- アプリケーションを選択し、相手側の標準準拠のデバイスとの間でコンテンツやプレゼンテーションの共有が可能
- 標準準拠のSIP/H.323端末、およびテレプレゼンスと相互接続可能
- 容易な導入と管理
- 数千のユーザーに対応可能

機能の特長

- 標準準拠のビデオ/テレプレゼンス環境をモバイルユーザーとテレワーカーに展開
- 意思決定の迅速化、知識の共有、およびチームワークの向上を実現
- いつでも、どこでも高解像度のビデオ会議が利用可能

性能の特長

- HD720p(30fps)の解像度
- PCまたはMac*を利用したモバイルビデオとして業界最高水準の音質
- 業界最高水準のアダプティブエコーキャンセラ
- インテリジェントな帯域振り分けおよび動的な帯域幅適応によりネットワーク負荷を最適化*
- Multiway™を利用したアドホックな多地点間接続
- 遠端カメラ制御*による効果的なコラボレーション
- ClearPathバケットロス保護テクノロジーによる優れた映像の実現*
- ICEのサポート

*Movi v4およびMacクライアントで2010年第3四半期から提供予定

帯域幅
128kbpsから最大8Mbpsに対応

対応映像規格
H.264、H.263+、H.263

映像機能
相手画面表示
自画面表示
720p 30fpsエンコード/デコード
アプリケーションを選択し、相手側の標準準拠のデバイスとの間でコンテンツやプレゼンテーションの共有が可能
モバイル環境などの最適でない通信条件ではClearPathテクノロジーを用いてパケットロスに対応*

映像入力およびフレームレート
映像ソース、利用可能帯域、およびPCのCPU性能による

NTSC系:
400p (528 x 400 pixels)
4SIF (704 x 480 pixels)
SIF (352 x 240 pixels)
PAL系:
448p (576 x 448 pixels)
4CIF (704 x 576 pixels)
CIF (352 x 288 pixels)
QQCIF (176 x 144 pixels)
SQCIF (128 x 96 pixels)
PC系:
XGA (1024 x 768 pixels)
VGA (640 x 480 pixels)
QVGA (256 x 144 pixels)
ワイド画質系:
w720p (1280 x 720 pixels)
w576p (1024 x 576 pixels)
w448p (768 x 448 pixels)
w288p (512 x 288 pixels)

対応音声規格
MPEG4 AAC-LD 48kHz
G.722.1 24kbps
G.722.1 32kbps
G.711 A-law
G.711 μ -law

音声機能
48kHz広帯域音声サブシステム(適合グレードのアダプティブアコースティックエコーキャンセル対応)
認識される影響を最小限に抑えたパケットロス補正
オーディオミュート
スピーカーボリューム
スピーカーミュート
DTMF (in-bandおよびout-of-band)

プライバシー機能
音声ミュート
映像ミュート

コンテンツの共有
H.239 (VCS H.323インターワーキング)
H.264、H.263+、H.263符号化に対応したBFOPコンテンツチャネルによる幅広い相互運用性
オープンアプリケーションからのコンテンツソースの選択

ユーザーインターフェイス
電話帳/プレゼンスおよびビデオコール用の独立ウィンドウ
アドレス帳検索 (TMSアドレス帳および電話帳)
プレゼンス表示機能
映像ミュートボタン
音声ミュートボタン
自画面表示ボタン
コール中のPIP (ピクチャーインピクチャー: 子画面) による自画面表示
コンテンツの受信中のPIPによる相手側映像の表示
柔軟なレイアウト制御と画面配置 (ダブルクリックによるメイン画面とPIPの切り替え)
画面内の任意の場所にPIPを移動可能*
Microsoft PowerPointプレゼンテーションモードでプレゼンテーションの自動共有が可能*
起動時自画面表示機能
My Contacts
通話履歴 (日時・通話時間)
不在着信履歴
ネットワーク品質メーター
コールステータス
DTMFキーボード
帯域設定機能
解像度設定機能
PC起動時に自動で開始
自動ログイン機能
常に手前に表示可能
トレイアイコンでの最小化
着信音の選択可能
ビデオおよびオーディオ機器の選択可能
作業中/通話中の着信音オフ
Multiway™を利用したアドホックな多地点間接続*
遠端カメラ制御による遠端の制御*

ファイアウォール越え
TANDBERG Video Communication Server Expressway™ によるファイアウォール越え

内蔵暗号化通信機能
Advanced Encryption Standard (AES)
Transport Layer Security (TLS)

IPネットワーク機能
URIダイヤリング
ICEのサポート*
VCSを利用したE.164エイリアスダイヤリング
アダプティブジッターハンドリング
アダプティブ帯域管理
DNSルックアップによるプロビジョニングクラスター

対応プロトコル
SIP
H.323 (VCSインターワーキング)
TCP/IP
TLS
RTP/RTCP
DTMF (in-bandおよびout-of-band)
BFCP
H.239 (VCS H.323インターワーキング)
H.281 (FECC)
ICEサポート

アドレス帳サービス
TMSアドレス帳
プロビジョニングアドレス帳
Active Directory (LDAP) との統合
クライアントごとのMy Contacts
通話履歴 (日時・通話時間)
不在着信履歴

必須TANDBERGネットワーク機器
TANDBERG Management Server 12.1以降
TANDBERG Video Conferencing Server X4.1以降
フレキシブル帯域管理 (プロビジョニング)

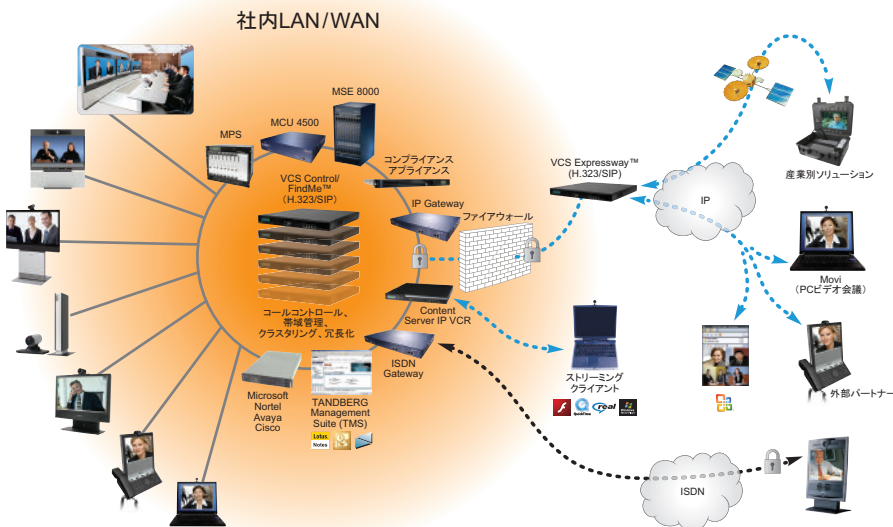
必須PC環境
解像度に応じた送受信に必要なCPU性能:
- SSE2をサポートするCPU (Pentium IV以降)
- 720p 30fpsでの利用にはCore2Duo@1.2GHz以上のCPU
- VGA 30fpsでの利用にはIntel Atom 1.6GHz
オペレーティングシステム:
- Windows XP SP2以降
- Windows Vista
- Windows 7
Webカメラ
グラフィック
- OpenGL 1.2以降

必須Mac環境*
- Intel x86プロセッサを搭載したMacintoshコンピューター
- Mac OS X 10.5 Leopard以降
- 720p 30fpsでの利用にはIntel Core2Duo (1.2GHz) 以降のCPUが必要。最適な映像処理を実現するために、コア単位で2MBのL2キャッシュを搭載したCore2Duo (2GHz) を利用することを推奨

必須カメラ環境
すべてのWindows対応Webカメラでの利用が可能
最適なビジネス品質の映像表示を得るために、TANDBERG PrecisionHD™ USBカメラを推奨



*Movi v4およびMacクライアントで2010年第3四半期から提供予定
すべての仕様は予告なく変更されることがあります。システム機能は条件により変わる場合があります。
本カタログに掲載されている画像およびイメージ図は説明を目的としたもので、実際の製品とは異なる場合があります。
本カタログに記載されている会社名および製品名は、それを所有する各社の商標または登録商標です。



NTTアドバンステクノロジー株式会社
グローバルプロダクツ事業本部
メディアコミュニケーションプロダクツビジネスユニット
〒170-0013
東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa 東池袋ビル
TEL: 03-5956-9054 FAX: 03-5956-9015
URL: <http://video.ntt-at.co.jp/>



シスコシステムズ合同会社
〒106-0041
東京都港区麻布台1-11-9
CR神谷町ビル11F
Email: info@tandbergjapan.com
<http://www.tandbergjapan.com>